



第21代理事長
関口 雄二

- 副理事長
飯島 裕
鳥羽 昭平
早川 照夫
船引 廣一
- 専務理事
高橋 茂
- 事務局長
山本 恒夫
- 総務委員長
初谷 久
- 広報委員長
長谷部 周司
- 社会開発委員長
大貫 輝
- 指導力開発委員長
青柳 進
- 経営開発委員長
真尾 栄右
- 青少年開発委員長
川田 知活
- 教育問題委員長
森田 作雄
- 企画特別委員長
鈴木 隆之
- 文化財パトロール隊長
高山 芳久
- マラソン特設委員長
船引 廣一
- 監事
花輪 裕道
加藤 公章
影山 晴美

見直そう今日の足利
築こう明日の足利を!

「スローガン」

○会員数 94名
○年会費 60,000円

1978年は、前年の9月、節目としての創立20周年記念式典を終え、新たなる20年へ向かってスタートするということを強く意識しスタートした年であった。JC運動は時代の変遷に対応されるべきものであり、同時に当然不変的性格及び行動基準は維持されるべきものであるとの考え方から、この年を、過去と未来を連結する年と認識し、来るべき20年の礎となるべきことを主眼として、事業と運営の基本方針とした。

内部に関しては事務局の整備と強化に取り組み、事務局制の採用・運営担当理事制の採用等に取り組みと共に、継続事業の見直しと数年来問題となっていた規則・諸規定の再検討を行った。外部に対しては、教育文化センター市民会議への提案・足利まつりへの参画の再検討を行った。また、この年、初めてマラソン大会が実施された。日本JCでは、当時全国的に経済環境が悪化する中、麻生会頭より「発言する青年経済人」を核とした所信が発表された。



足利JCの主な出来事

- ◆教育文化センター市民会議への提言
- ◆足利マラソン大会開催
- ◆中学野球大会
- ◆八木橋孝一君、両毛5JC第8代会長となる
- ◆清水国善君、日本JC経営開発委員長となる



足利市の主な出来事

- ◆市民体育館が完成
- ◆小俣公民館南分館が完成
- ◆毛野南小学校が開校
- ◆名草保育所が開所
- ◆新山団地が完成



毛野南小学校が開校



完成した赤松台団地

この年の代表的なニュース

- ◆大平政権発足
- ◆日中平和友好条約調印
- ◆成田空港開港
- ◆王選手、800号ホームラン達成
- ◆江川問題でドラフト論争

☆流行語
「アーウー」、「口裂け女」、
「ナンチャッテおじさん」

☆流行歌

- ・いい日旅立ち(山口百恵)
- ・サウスポー(ピンク・レディー)
- ・微笑がえし(キャンディーズ)
- ・カナダからの手紙
(平尾昌晃・畑中葉子)
- ・飛んでイスタンブール(庄野真代)